

本協議会会員の皆様方には、平素より  
高速道路等の交通安全活動に対しまして、  
格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼  
申し上げます。

本協議会は、高速道路等における交通  
安全意識の普及高揚を図り、もって、交  
通事故の防止及び安全で円滑な交通の実  
現、並びに交通に起因する障害の防止に  
寄与することを目的に、平成6年4月に  
設立され、各種交通安全活動を推進して  
おります。

本県の高速道路は、昭和60年3月に松山自動車道の三島川之江インターチェンジから土居インターチェンジ間の11kmが供用以降、高速道路網の整備が進められており、更なる流通や利便性の向上が期待されるところでございます。

高速道路は、交通流の円滑化を図り、県民生活や経済活動を支えるだけではなく、災害が発生した際には、緊急避難路や輸送路となるなど、防災面でも大きな役割が期待されております。

本協議会といたしましては、会員一丸となって高速道路を利用される皆様方に対し、シートベルト・チャイルドシート全席着用を始め、高速道路の安全利用の周知を図り、交通安全意識の普及高揚に努める所存でございますので、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本協議会では、一層充実した活動を推進するため、会員の募集を行っておりますので、是非ともご賛同を賜りますようお願い申し上げます。



令和元年6月13日  
愛媛県高速道路交通安全協議会  
会長 御手洗 安